

科目名	データ通信 Data Communications			担当教員	高木正夫		
学年	5年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	13E05_30340	単位区別	履修
学習目標	データ通信システムに関連した技術全般についての知識を学び理解する。基本となる考え方を理解し、実際に応用されているデータ通信システムについて概要を理解することが目的である。						
進め方	板書しながら解説をするので各自がノートをとって下さい。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. データ通信の歴史と概要(2) 2. データ通信システム基本構成と利用形態(2) 3. データ通信システムの進展(2) 4. アナログ通信からデジタル通信へ(2) 5. デジタル変調方式(2) 6. デジタル多重化 (PCM 伝送) (2) 7. 移動体通信, 携帯電話, CDMA (2)			データ通信の歴史を知っている。 D2:1 データ通信システムの構成を説明できる。 D2:1-3 アナログ通信とデジタル通信について説明できる。 D2:1-3 PCMについて説明できる。 D2:1-3			
	[前期中間試験] (1)						
	8. 答案返却と解答, 衛星通信(2) 9. 伝送制御(2) 10. HDLC 手順(2) 11. 誤り制御, パリティ検査, ハミング符号(2) 12. 巡回符号, CRC 符号(2) 13. 誤り訂正符号(2) 14. 回線交換とパケット交換(2)			伝送制御手順について説明できる。 D2:1-3 誤り検出 (パリティチェック, CRC)について説明できる。 D2:1-3 回線交換と蓄積交換の違いを言える。 D2:1-2			
	[前期末試験]						
	15. 答案返却と解答, ISDN(2) 16. ネットワーク・アーキテクチャ (2) 17. TDMA, トークン制御, CSMA/CD 方式(2) 18. OSI 参照モデル(2) 19. プロトコル階層の論理モデル(2) 20. TCP/IP 各階層の役割(2) 21. Ethernet フレーム, ARP(2) 22. IP データグラム, フラグメンテーション(2) 23. 経路制御 (2)			CSMA/CD 方式とトークンリング方式の特徴を説明できる。 D2:1-3 TCP/IP の各階層の役割を知っている。 D2:1 経路制御について知っている。 D2:1-2			
	[後期中間試験] (1)						
	24. 答案返却と解答, TCP コネクション(2) 25. IP アドレス, IP マスカレード(2) 26. LAN(2) 27. インターネット, 経路制御, DNS(2) 28. 電子メール, ファイル転送(2) 29. B-ISDN と ATM(2) 30. ATM, マルチメディア通信(2)			LAN におけるルータの役割を説明できる。 D2:3 電子メールやファイル転送について知っている。 D2:1			
	[後期末試験]						
	31. 答案返却, 解答, 成績の開示 (2)						
評価方法	4回の定期試験の得点で評価する。 試験で、専門技術に関する知識が身に付いたかどうかを評価する。						
履修要件	通信工学 (4年)						
関連科目	通信工学 (4年)						
教材	教科書: 岡田 正, 桑原裕史 著 「情報通信システム」 コロナ社 参考書: 石坂充弘 著 「データ通信」 オーム社						
備考	オフィスアワー: 火曜日 16:00~17:00						